



生活実態調査(5月実施)

本校では毎年、学校独自の生活実態調査を行っています。本校児童の実態を把握し、学校と家庭が連携して、児童のよりよい生活習慣を身につけていけたらと考えています。5月に2～6年の児童を対象に生活実態調査を行い、その結果を実態調査部で集計、考察しました。以下の実態を参考にお子さんの生活リズムをよりよくする機会にしていきたいと思います。

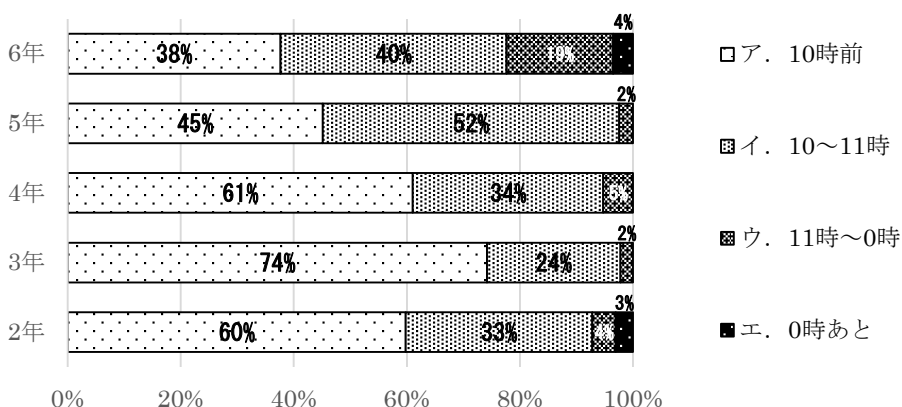
調査で分かったこと…

- ① 早寝・早起き・朝ごはんの習慣づけを行う必要がある。→授業中、元気がなく、集中力がない。
- ② 家庭学習の習慣はついてきているが、学習時間の短い児童がいる。
【学習時間めやす→1・2年生 15～30分。3・4年生 30～45分。5・6年生 45～60分。】
- ③ 学校、家庭での読書時間の短い児童が多い。

学力をつけるためには、望ましい生活習慣の確立、家庭での学習時間の確保、読書に親しむことはとても重要なことです。また、運動をすることで食欲も向上し、深い睡眠にも繋がります。運動・食・睡眠は成長期である小学校の時期にはとても重要なことであるため、今一度、生活リズムを見直してほしいと思います。

「アンケート結果と考察」 2017. 5 実施【実態調査部】

Q 1. あなたは学校のある日は、何時ごろ寝ていますか？

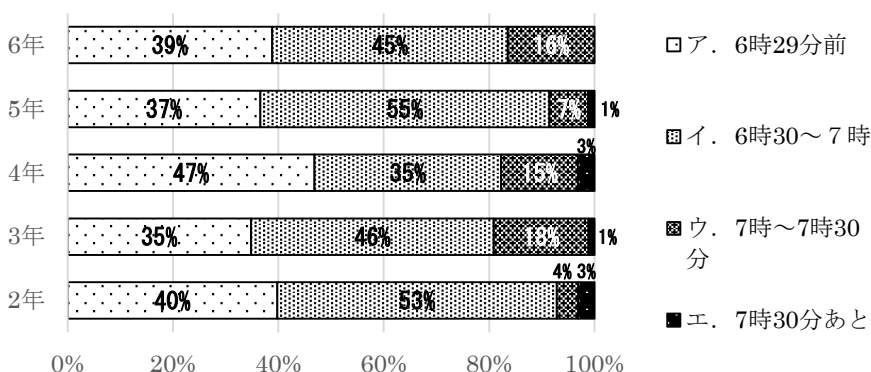


● 11 時以降に就寝している児童が各学年に数名いる。(2 年 7 人、3 年 2 人、4 年 5 人、5 年 2 人、6 年 1 9 人)

● 「テレビやゲーム」、「放課後のスポーツ活動や習い事」が就寝時刻が遅い理由としてあげられる。

★家庭でテレビやゲームの時間を決めたり、就寝時刻を決めたりするなどして、早寝の習慣づけが必要。

Q 2. あなたは学校のある日は、何時ごろおきていますか？

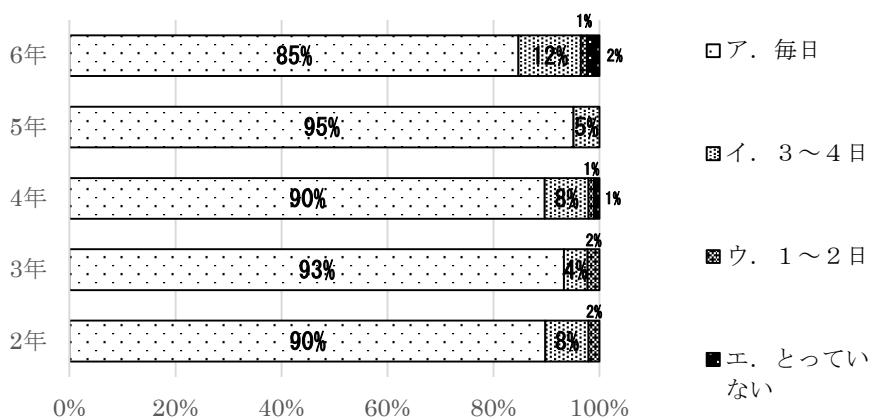


○ 7 時までには起きる児童が8割を超え、早起きの習慣がついている。

● 7 時以降に起床している児童が2年生 7 人、3年生 17 人、4 年生 17 人、5 年生 7 人、6 年生 1 4 人いる。

★早寝・早起きの習慣づけが必要。

Q 3. あなたは学校に行く前に、一週間でどのくらい朝食をとっていますか？

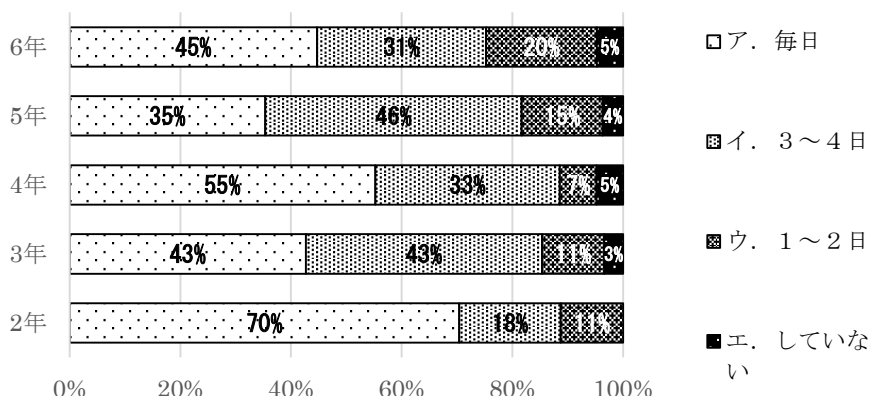


○全体的に毎日朝食をとっている児童が多い。

- 朝食を食べない日がある児童が各学年2～3人いる。
- 毎日、朝食をとっていない児童がいる。

★起床時間が遅く、朝食を食べられない日があるようなので、朝食は毎日取るようにしてほしい。

Q 4. あなたは一週間にどのくらい体を動かしていますか？
(休み時間の外遊び、スポーツ少年団、運動系の習い事も含む)



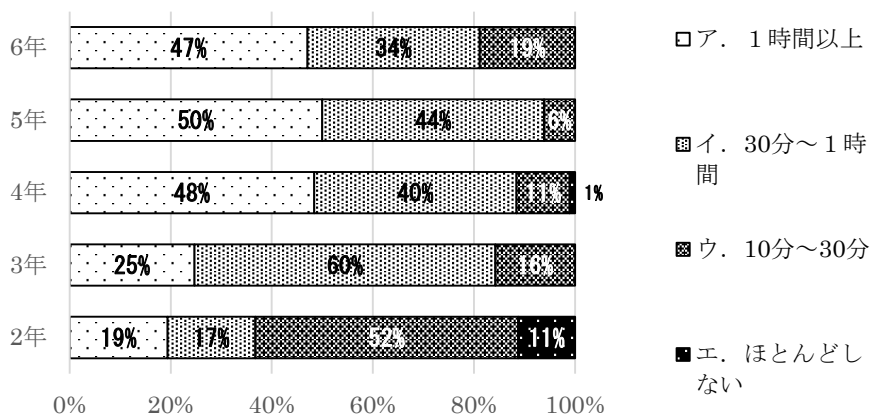
○新校舎になり、外で遊ぶ児童が増えた。

- 約2割の児童が週に2日程度しか体を動かしていない。

★休日には、親子で体を動かす時間をつくるといいですね♡



Q 5. 家では平日（月～金）、1日にどのくらい勉強していますか？
(学習塾も含む)



○ほとんどの児童が家庭学習をしている。

- 学習時間が短い児童がいる。
(中途半端に宿題を終わっている。)

★家庭学習時間の確保をお願いします。

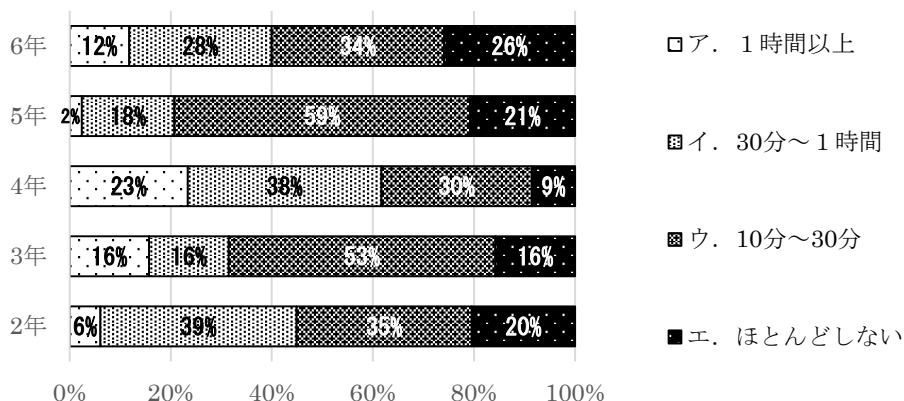
【1・2年生 15～30分】

【3・4年生 30～45分】

【5・6年生 45～60分】

★毎日、宿題への丸つけやサイン、声かけをお願いします。

Q 6. 平日（月～金）1日にどれくらい読書をしていますか？
(教科書、まんが、雑誌などは含みません。家や図書館で読書する時間も合わせます)



- 読書をほとんどしない児童がいる。

(2年20人、3年14人、4年8人、5年17人、6年22人)

★8時からの朝読書に間に合わない児童がいるため、早登校をさせてほしい。

★^{うちどく}家読(家庭読書)の時間を
つくって、読み聞かせ
などができるといい
ですね！

